

# 代々木進学ゼミナール教育ニュース vol.62

YOYOGI SHINGAKU SEMINAR EDUCATION NEWS

http://yoshin-zemi.com



## 2020 教育対談 シリーズ 第36回

### 専修大学学長 佐々木 重人

新年を迎えそれぞれが新たな思いを胸に動き出しています。今日お訪ねした専修大学は、今年創立140周年を迎えられます。4月には神保町の古書店街にもほど近い神田キャンパスに、10年ほど前から計画されていた16階建ての高層新校舎が誕生します。新たに開設される「国際コミュニケーション学部」もこの新校舎を利用し、約3,000人が在籍する商学部も生田キャンパスからこちらに移ります。前回対談した白門の中央大学に続き、今回は黒門の専修大学の登場です。

#### 神田キャンパスに新校舎

**嶋田** 2020年も年が明けました。新春を迎え最初の学長対談は専修大学となります。ここ神田キャンパスでは新校舎の建築が着々と進んでいるようです。専修大学のいまをいろいろと伺って参りますので、佐々木学長よろしくお願致します。

**佐々木** こちらこそ、よろしくお願致します。

**嶋田** こちらに伺う際に新校舎のそばを通ってきたのですが、4月から運用開始となる新校舎はどのようなお使いになる予定ですか。

**佐々木** はい。現在、首都高速道路と靖国通りが交差する角のところに16階建ての新校舎を建築中です。この新校舎では、今年4月に開設する「国際コミュニケーション学部」と法学部、そして生田キャンパスから移転する商学部の学生らが学びます。このビルの15階は「グローバルフロア」と名づけ、留学生や教員、海外に興味のある学生が集



**佐々木 重人 プロフィール**  
1955年東京生まれ。1978年専修大学商学部会計学科卒業。83年専修大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(経営学)。83年専修大学商学部助手。88年同助教授。95年同教授。2013~16年商学部長。16年より専修大学学長。11~13年税理士試験委員。専門は、会計史。最近の著書:『近代イギリス鉄道会計史—ロンドン・ノースウェスタン鉄道会社を中心に—』(2010年、国元書房)、共著『体系現代会計学第5巻 企業会計と法制度』(11年、中央経済社)、共著『歴史から見る公正価値会計—会計の根源的な役割を問う—』(13年、森山書店)

- ……ご列席者(敬称略)……
- 佐々木 重人……(専修大学学長)
  - 杉田 佳寿子……(塾生母親代表)
  - 田中 美和……(塾生母親代表)
  - 嶋田 弘尊……(代進グループ代表)
  - 多根 義人……(代進グループ教務部)
  - 平田 友希……(代進グループ教務部)

うフロアとなります。また13階・14階のメディアセンターには、電子書籍と紙の図書を組み合わせた学習環境を提供できる「ハイブリッド型図書館」を設置します。3階は授業のほか講演会やシンポジウムにも使用できる座席数400程度の多目的ホール(黒門ホール)になります。また、1階は九段下の駅から既存の神田キャンパスに向かう通り道になり、カフェを備えた造りになります。建物の入口には、10メートルを超える高さの桜や紅葉の木を植える予定です。学生街にふさわしい神田神保町カルチャータンと呼んでもらえるような場所にしていきたいと個人的には考えております。

**多根** それは良いですね。「ハイブリッド型図書館」とはどのような図書館でしょうか。

**佐々木** 世の中の流れは書店を見ても分かるように紙媒体から電子媒体に急速に移行してきております。定期刊行物などほとんど電子化が進んでおり、学生がふだん使っているよう

**平田** 時代の要請に十分応える校舎になりそうですね。今春からスタートする「国際コミュニケーション学部」

**嶋田** 国際コミュニケーション学部とはどのような学部なのか。今年開設する「国際コミュニケーション学部」には、「日本語学科」と「異文化コミュニケーション学科」があります。真の国際性を身につける学部ですが、日本語学科では、国内だけでなく海外でも外国人に日本語を教えることができる教師の養成などグローバル社会で活躍



な雑誌なども、そのほとんどがパソコンやタブレットで閲覧できる状況です。そういう流れの中で自然に紙媒体と電子媒体のハイブリッド化というものが出てきました。何を紙媒体にし、何を電子媒体にするのかを考えていかなければならないと思います。例えば、じっくりと読まなければならぬ専門書は、紙のものを揃えていかないとけないでしょうし、その最適解を求めていこうとしているところです。

個人的にはハイブリッドにはもう一つの意味があると思っております。本学の図書館と神田神保町の古書店街とのハイブリッドですね。例えば新設の「国際コミュニケーション学部」の学生が文化論の文献を探



生が文化論の文献を探

したいという場合に「いま大学の図書館にはないけれども徒歩5分程の〇〇古書店にはありますよ。」といったレファレンスサービスができるようにしたいと考えています。

図書館は13階と14階ですが、限定した場所ではか図書の間覧ができないというのではなく、新校舎のどこでも図書が閲覧できる形にしていきたい。いわば新校舎全体が図書館というイメージです。また、新校舎内には至る所にホワイトボードを設置し、ちよとと興まった場所に冬の季節のかまぐらのような居場所をたくさん作って、学生が4、5人で簡単なミーティングができるようにしていきます。アクティブラーニングを促す環境ともな

■YS高等予備校 玉川上水校  
■個別指導ys 恋ヶ窪校  
**新規開校 始めるなら今!**

本気で受験生のことを考えた「高校専門部」

YS高等予備校 玉川上水校  
【東大和南高校】[上水高校]  
【拓大一高】専門コース開講  
東大和南校が丘4-43-1 中村第1ビル  
開校準備室 ☎042-590-7627 (担当:平田)

小学生から大学受験まで、プロの個別指導!

個別指導ys 恋ヶ窪校  
【小平南高校】専門コース開講  
園分寺市東恋ヶ窪6-8-11  
開校準備室 ☎042-544-5499 (担当:渡邊)

育成を行います。異文化コミュニケーション学科は、全員が海外留学を経験し複数の外国語を学修します。

**嶋田** 私どもでは、最近日本語学校を開校したのですが、国際社会とのつ

**田中さん** 塾生母親代表

できる日本語のエキスパートの育成を行います。異文化コミュニケーション学科は、全員が海外留学を経験し複数の外国語を学修します。

**多根** 日本語を教える実践的な訓練も行います。ラオス、ベトナム、カンボジアといったメコン地域の人々は、現地の日本企業で働くことを前提に待機している人達がたくさんいますので、海外で日本語を教える必要も出てきます。ですから、国内・海外含めて日本語教師の需要というのは爆発的ではないかもしれませんが、安定的に増えていくことが予想されます。そういうところで新学部、とくに日本語学科の 裏面へ続く



なかりを考えて日本語のエキスパートを育成する必要性をどのように捉えておられますか。

**佐々木** 働き方改革の流れを受けて、今後外国人の方が日本で働く機会というのはどんな分野かはまだはつきり分かりませんが、増えていくことが予想されます。そうなるもただ日本語を教えるのではなく、最初は外国語も使って

**多根** 日本語を教える実践的な訓練も行います。ラオス、ベトナム、カンボジアといったメコン地域の人々は、現地の日本企業で働くことを前提に待機している人達がたくさんいますので、海外で日本語を教える必要も出てきます。ですから、国内・海外含めて日本語教師の需要というのは爆発的ではないかもしれませんが、安定的に増えていくことが予想されます。そういうところで新学部、とくに日本語学科の 裏面へ続く

部」とはどんな学部なのでしょう。今年開設する「国際コミュニケーション学部」には、「日本語学科」と「異文化コミュニケーション学科」があります。真の国際性を身につける学部ですが、日本語学科では、国内だけでなく海外でも外国人に日本語を教えることができる教師の養成などグローバル社会で活躍

なかりを考えて日本語のエキスパートを育成する必要性をどのように捉えておられますか。

**佐々木** 働き方改革の流れを受けて、今後外国人の方が日本で働く機会というのはどんな分野かはまだはつきり分かりませんが、増えていくことが予想されます。そうなるもただ日本語を教えるのではなく、最初は外国語も使って

**多根** 日本語を教える実践的な訓練も行います。ラオス、ベトナム、カンボジアといったメコン地域の人々は、現地の日本企業で働くことを前提に待機している人達がたくさんいますので、海外で日本語を教える必要も出てきます。ですから、国内・海外含めて日本語教師の需要というのは爆発的ではないかもしれませんが、安定的に増えていくことが予想されます。そういうところで新学部、とくに日本語学科の 裏面へ続く



## やれば伸びることを教えたい!! 小学生 中学生 高校生

クラス指導 個別指導 映像授業

代々木進学ゼミナールは、お子様のやる気を引き出し、進路実現をしていく仕掛けがたくさん!また、地元密着だからこそ圧倒的な学校からの信頼があります!

<h4>進学進路相談会</h4> <p>150校以上が参加する合同進学相談会。中学から大学まで公立・私立を問わず最新の情報が手に入ります!</p> <p>5月17日(日)開催決定!</p>	<h4>教育フェア</h4> <p>各教室の父母会に公立・私立の校長先生をはじめとした先生が直接お話しに来てくださいます。代進の保護者の方だけに、生の情報をご提供します!</p>	<h4>公立小中学校での授業</h4> <p>自治体からの要請で公立の小・中学校で代進の先生たちは授業をしています。</p>	<h4>都立高校土曜授業</h4> <p>小・中学校だけでなく、6年前から都立高校の受験対策授業も実施しています。他の塾にはまねのできない強みです!</p>	<h4>有名大学学長対談</h4> <p>有名大学の総長・学長から各大学の情報をお聞かせいただき、教育に関する時事問題などを熱く語り合います。教育界の未来が読むことのできる「代進教育ニュース」を発行しています。</p>
--	---	--	--	---

代々木進学ゼミナール

詳しくは 代進ゼミ 検索

お問い合わせは 0120-331-476

代進グループ各校舎は、すべて「代々木進学ゼミナール」の本部直営です。詳しくは案内は代進各校舎へお電話下さい。\*代々木進学ゼミナールではついでに電話勧誘は一切おこなっておりません。\*代々木個別指導〇〇と名乗る団体とは一切関係ありません。(本部)TEL.042-544-5499(代)

受付時間:午前10時~午後8時30分(月~土)



# 大学の 雰囲気を実感しよう



YOYOGI SHINGAKU SEMINAR EDUCATION NEWS

卒業生に活躍してもらいたいと考えております。

多根 日本国内でも、コンビニや飲食店などで外国人の方が働いているのを日常的に目にしている。国際社会への対応という点も含め、私もでは小中高生を対象に数年ほど前から、ヨーロッパやアジア、アフリカ等から日本にきている留学生の皆さんといっしょに勉強や野外活動などをしている「グローバルタイム」という機会を設けております。毎年夏には1週間ほど生活を共にし、出身国の伝統的な遊びや食事などについて説明してもらった。英語で授業をしてもらったりしています。

佐々木 それはすばらしいですね。本来なら大学入学後に我々がやろうとしている活動を大学入学前の子どもたちに対して塾・予備校で実施されているところが凄いなと思います。

## ジャーナリズム学科

田中 家には中学3年の娘がいるのですが、ジャーナリズムの分野に関心をもっており、専修大学文学部では昨年、学科の改組がなされて「人文・ジャーナリズム学科」が「ジャーナリズム学科」に変わったと聞いておりますが、どんな学科になったのでしょうか。

佐々木 はい。昨年改組した学科でまだ初年度ということにな

りますが、いま1年生にはジャーナリズム論の基礎となる総論的な内容を身につけていく段階で、2年次以降に専門的な内容がいくつかの柱に分かれて展開される予定になっています。

ジャーナリズムの本体部分のほかに映像的な部分やアーカイブス(大規模な資料や記録のコレクション)を使って、新聞記者などが実際に記事を作る際に手作業でどんなことをやっているのかを学びます。また、講義社から一昨年に寄贈された、昭和から平成にかけて時代を彩った人々の記録の集大成といえる人物データベースを活用して実践的な訓練も行います。

他に特長的なものとして、スポーツジャーナリズムの分野を学べるようにしました。「江夏の21球」(プロ野球日本シリーズで江夏豊投手が9回裏に投じた21球に焦点を当てた山際淳司氏によるノンフィクション)というのが昔ありましたけれども、データ分析や身体状況の把握なども含めて、スポーツドキュメントを作り上げることができるような力を養っていきます。

また、実践を重視するこの学科では、ジャーナリズムの現場からの協力講座として読売新聞社からは「政治ジャーナリズム論」、中日新聞社(東京新聞)からは「スポーツジャーナリズム論」、日本写真家協会からは「フォト・ジャーナリズム論」、日本ペンクラブからは「言葉とメディア」など数多く開講しているのも特色のひとつです。

さらに、昨年から特任教授として、現役のキャスターで活躍している長野智子さんをお迎えして、ジャーナリズム論の一角を占める「放送学」という講義やゼミなどを担当してもらっています。オリンピックやスポーツの指導者が登壇した本学スポーツ研究所の公開シンポジウムの司会もしていただきました。学生たちは身近にジャーナリズムの現場にいる方に指導してもらえ、専門分野の深い理解と能力を身につけられるのではないかと思います。

## 社会に対する報恩奉仕

杉田 新校舎、新学部の開設と魅力あふれる大学なのだと感じますが、そもそも専修大学の建学の精神とはどのようなものだったのでしょうか。

佐々木 本学は1880(明治13)年、相馬永胤、田尻福次郎、目賀田種太郎、駒井重格という4人の青年により2年制の夜間の「専修学校」として創立され、法律科と経済科がおかれまして。今年140周年の節目にあたります。

をす形式でスタートしました。そのために夜間の学校だったのです。その頃は教えることに必死で建学の精神というものはとくに存在しなかったようです。

昭和30年になって「専修大学要覧」という学生に渡す冊子の中に初めて「社会に対する報恩奉仕」という文言が表記されました。おそらく当時の学長らが創立者たちの建学の意図は何だったのだろうという考え、この言葉で表現したのだと思います。4人の創立者たちは、いずれも国民の税金を原資とする奨学金で留学したこと、帰国後はその恩返しを社会に対して行なわなければならないという意識がとても強かったよう

## 社会知性の開発

佐々木 しかし、現代はどのように大学で学ぶ学生はそんなに多くはないと思います。ほとんどの学生が国の負担ではなく、親の負担で学んでいるのが実態です。そうなる「社会に対する報恩奉仕」といっても学生の皆さんにはピンとこないのではないのでしょうか。そこで、この精神を現代的に捉え直し、21世紀のビジョンとして「社会知性の開発」という言葉で表すようになりまして。

大学で学んで得た知識・技能というものは、まずは自分のものであるけれども、それだけで終わりにしてはいけません。これを生かして、まずは一番身近な家族、そして自分が所属する地域や組織などに貢献していくマインドを育てていきたいと思います。そのマインドとは、二つ目は「深い人間理解」、三つ目は「倫理観」、三つ目は「独創的な発想」、そして四つ目は「地球的視野」の4つです。

この4つのマインドを学内改革にも生かし具現化するため、創立140周年に向けて目に見える形で新たな学部学科の新

設や改組を行っております。

二つ目の「深い人間理解」を進めるために、2010年には心理学と社会学を持つ「人間科学部」を文学部からスピニアウトする形で開設しました。

平田 専修大学は志願者数が4年連続で増加し、前回の入試でも1万人以上の志願者増で、全大学中3位の増加数となっているように思えます。その要因をどのように捉えておられますか。

また、文科系の総合大学というイメージが強いのですが、理科系の学部を増やしていく予定はありますか。

佐々木 志願者増については、自力と他力双方の要因があるのではないかと考えております。自力の方は、ふだんから教職員が受験生の方々に大学での学びを分かりやすく伝えるために、大学案内のパンフレットをはじめ、さまざまな工夫を地道に継続して行っていることではないでしょうか。また、新学部の設置やスカラシップ入試を追加したこともあって、他力の方は、私立大学の入学定員管理の厳格化の影響もあり、本学と併願関係の強い、いわゆるMARCHなどの大規模大学の合格ライン上昇を警戒し、本学を志願する受験生が増えたことが一つの要因ではないかと考えております。

理系の学部については、宮城県石巻市専修大学には理工学部があり、神奈川県川崎市市の生田キャンパスには2001年に設置した「ネットワーク情報学部」があります。企業というものは、どんなに好調なビジネスモデルがあっても、常に新たな発想で新しいビジネスモデルを創出し、将来の稼ぎ頭を作り出していかなければ持続できないというのが常識なのです。「ビジネスデザイン学科」では、新しい独創的な発想を駆使してさまざまなことを考えさせ、それが経営的に見てどうかを考察していきます。

四つ目の「地球的視野」は、今年開設する「国際コミュニケーション学部」で養っていきます。「社会知性の開発」というビジョンを具現化し、可視化するため以上のようなことをやってきております。

## これからの専修大学

ばれるようなキャンパスにしたいと考えております。

杉田 私も中学3年生の娘をもっております。大学受験も年々厳しくなっているなどという話を聞いたりしますと、高校から大学付属の私立を選択した方が良いのではないかなどとも思うのですが、いかがでしょうか。

佐々木 大学の付属高校には付属ならではの良さがあります。大学進学の際にあまりしなくて良いので、高校生のうちから将来の目標に向けて伸び伸びと勉強することが出来ますね。公認会計士の試験などでは本学は合格者数の上位10校に入ることが多いのですが、昨年も24名の合格者のうち最年少は大学2年生でした。この学生は本学の附属高校出身で大学に進学する心配はしなくてすむので、高校生の時から受験に必要な簿記などの勉強をしていいた方がいいのです。

田中 なるほど。うちも中3の娘なので考えさせられますね。最後に将来の進路をいろいろ考えている子どもたちに向けて何かメッセージを頂きますか。

佐々木 一度キャンパスの雰囲気を見に来てくださいますと申し上げます。各大学にはそれぞれ独自の雰囲気があります。自分の感性とその大学の雰囲気が合うかどうかを実際に行ってみて確かめ、自分の感性に合う大学を選択することが大事だと思います。

嶋田 分かりやすいメッセージありがとうございます。



<b>代々木進学ゼミナールグループ</b> 詳しくは <b>代進ゼミ</b> <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>		
お問い合わせ・お申し込みはお近くの校舎まで		
<b>町田木曾中原校</b> 町田市木曾原1-49-20 ドルチェ101号 ☎042-726-8044	<b>堀之内校</b> 八王子市堀之内2-1-10 1F セーラー1F ☎042-677-5255	<b>八王子榎原校</b> 八王子市榎原601-2 セーラー1F ☎042-621-5377
<b>高幡不動東校</b> 日野市三沢3-7-4 セーラー1F ☎042-591-1219	<b>大塚校</b> 八王子市大塚624-1 サンライズ大塚2F・B室 ☎042-679-5355	<b>陽光台校</b> 相模原市中央区陽光台 5-3-18 リアフレゾビル1-B ☎042-756-0141
<b>青梅長瀬校</b> 青梅市長瀬7-333 ☎0428-24-7433	<b>青梅大門校</b> 青梅市大門3-22-7 グレース大門102号 ☎0428-31-8033	<b>砂川七番校</b> 川崎市砂川3-1-1 中野原ビル3F ☎042-534-6375
<b>玉川上水校</b> 東大和市桜が丘4-43-1 中村第1ビル3F・4F ☎042-590-7627	<b>たかの台校</b> 小平市たかの台44-8 長谷川ビル2F ☎042-342-3002	<b>多摩境校</b> 町田市小山町1153-7 萩原第2ビルC 2F ☎042-797-9444
<b>立川校</b> 立川市羽衣2-32-4 ベル西園1F ☎042-521-2552	<b>河辺校</b> 青梅市河辺町5-10-8 Y-Sビル ☎0428-23-7323	<b>武蔵村山校</b> 武蔵村山本町1-8-1 ハイムオキア1F ☎042-561-9100
<b>千代田校</b> 相模原市中央区千代田 7-12-6 ☎042-759-3622	<b>大野台校</b> 相模原市南区大野台 5-16-7 ☎042-757-7544	<b>武州長瀬校</b> 入間郡毛呂山町南台5-1-1 ステーションプラザ101 ☎049-295-6701
<b>エース2(高麗川校)</b> 日高市高麗川11-4-20 JR高麗川駅前 ☎042-985-0657	<b>青梅新町校</b> 青梅市新町8-29-6 ☎0428-31-3151	<b>武蔵村山西校</b> 武蔵村山市残堀5-131-3 マンション川崎1F ☎042-560-1006
<b>万願寺校</b> 日野市万願寺3-1-11 アクアパル1-102 ☎042-587-2277	<b>金子校</b> 入間市大字南420-6 ☎04-2936-2655	<b>YS高等予備校 高麗川校</b> 日高市高麗川1-4-20 JR高麗川駅前 ☎042-985-0657
<b>日野台校</b> 日野市日野台2-13-9 和田ビル1F ☎042-587-1166	<b>YS高等予備校 上北台校</b> 東大和市立野3-641-3 藤ビル3F ☎042-561-0008	<b>YS高等予備校 拝島校</b> 昭島市松原町4-12-8 慶ビル2F ☎042-546-3511
<b>小作校</b> 羽村市小作台1-21-15 青木ビル3F ☎042-578-1021	<b>中神北校</b> 昭島市中神町1371-59 ジョイエビル202 ☎042-544-8866	<b>上北台校</b> 東大和市上北台2-1-19 ダイエー上北台ビル1F ☎042-561-0008